

一般社団法人東京高専技術懇談会ニュース

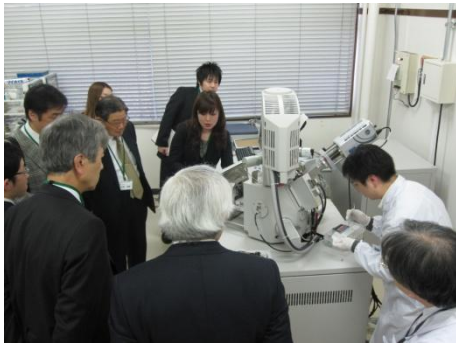
2011年2月15日号

一般社団法人東京高専技術懇談会発行

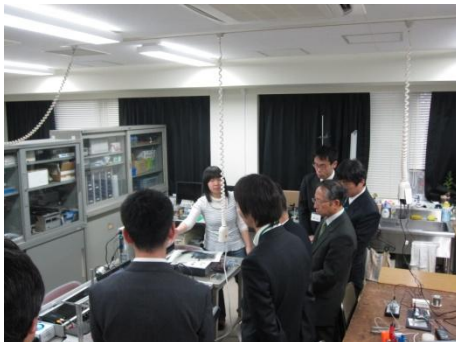
東京高専の研究資源見学会を開催しました

1月20日(木)、大田会長、安藤副会長を含む14名の会員が参加して恒例の東京高専の研究資源見学会を開催しました。古屋校長先生も参加されました。今回は、先頃納入された低真空電界放射型走査電子顕微鏡(FE-SEM、島津製作所製)、機械工学科齊藤浩一先生の研究室及び物質工学科城石英伸先生の研究室を見学しました。FE-SEMのデモンストレーションでは、前処理無しに明瞭な顕微画像が得られることに驚嘆の声が上がりました。

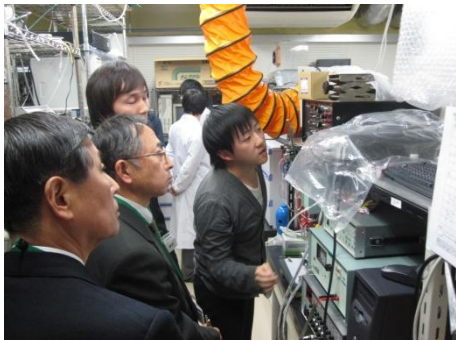
生体工学が専門の斎藤研究室、燃料電池が専門の城石研究室では5年生や専攻科生による説明が大変好評でした。多くの質問があり、学生達も大いに勉強になりました。見学会終了後は1棟3階会議室で懇親会が開かれ、情報交換の輪が広がりました。



FE-SEMの見学



斎藤研究室の見学



城石研究室の見学

専攻科特別研究発表会が開催されました

2月6日(日)、東京高専専攻科2年生による特別研究発表会が、八王子東急スクエアで開催されました。専攻科生、本科生、教員、本会会員のほか東京工業大学や東京医科歯科大学の教員も参加して盛大に行われました。参加者数は165名でした。

発表会終了後はレストランに場所を移して本会主催の懇親会が開かれました。懇親会では発表した専攻科2年生の労をねぎらうとともに、優れた発表をした5名の学生に大田会長から優秀賞と副賞(図書カード1万円分)を授与しました。受賞学生と発表テーマは次の通りです。()内は指導教員です。

第1セッション:物質工学専攻 江山蒼昭君『高活性ヒ素吸着剤の性能評価』(三谷知世教授)

第2セッション:機械情報システム工学専攻 滝澤尚也君『スペクトル拡散技術を利用した長距離通信方法の研究』(土居信教教授)

第3セッション:機械情報システム工学専攻 熊澤禎乃さん『CFRP製コア・サンドイッチパネルの試作』(木村南教授)

第4セッション:電気電子工学専攻 岡田達弘君『位相距離を用いた侵入物体検出手法の研究』(大塚友彦教授)

第5セッション:電気電子工学専攻 吉澤昌也君『位相情報を用いた画像マッチング処理の高性能化』(青木宏之教授)



発表風景(上)と大田会長を囲む優秀賞受賞者(下)

匠塾の修了式が行われました

昨年の10月21日(木)から開講しました匠塾が、本年1月27日(木)で全12回の講習を終了しました。『現場で役立つ図面(三角法)』講座は微細加工研究所役員の伊藤國吉先生が、『3次元CAD』講座はCSWPの鎌田千詩先生が担当されました。受講者は10名で、3ヶ月にわたる講習を通してすっかり打ち解けたようです。受講者は初心者からある程度の経験者まで様々でしたが、講師の先生方の懇切丁寧な教え方により全員に満足して頂きました。毎週木曜日がかかるのが楽しみだったという声も多く聞かれました。授業開始の1時間前にきて、復習に励む大変熱心な方もおられました。

最終回の1月27日には修了式が行われました。大田会長から、この講習会で得たことを実務に生かすとともに受講生同士の絆を今後も大切に押して欲しいとのご挨拶を頂きました。三谷副会長から受講者一人一人に修了証書が手渡されました。その後、講師の先生方を交えての懇親会で、3ヶ月に渡る講習会の思い出話に花が咲きました。



受講生を前に挨拶をする大田会長



三谷副会長からの修了証書の授与

異業種交流会を開催します

最近本会に入会された会員企業の中から3社の皆様に、沿革、得意技術、経営方針等を発表していただく『異業種交流会』を下記の通り開催します。技術懇談会にとって会員相互の情報交換は極めて重要です。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

日時：平成23年3月15日(火)15:00受付

15:30~16:00 (株)メトロール(立川市、松橋社長)「メトロールの精密位置決めスイッチ」松橋社長

16:00~16:30 (株)アフィット(日野市、海江田社長)「プリンター技術について、歴史と将来展望」海江田社長

16:30~17:00 (株)鬼塚ガラス(青梅市、鬼塚社長)「ガラス加工技術及びそれを用いたエレクトロニクス機器—電解放出型X線管—」中村研究室室長
会場：専攻科棟1階マルチメディア教室
引き続き懇親会(会費2000円)を1棟3階会議室で行います。懇親会は17:30~19:00の予定です。参加ご希望の方は同封の用紙によりFAXで3月11日(金)までにご連絡下さい。FAX:042-668-5099

本会会員が最優秀経営者賞を受賞されました

(株)エリオニクスの代表取締役会長兼CEOの本目精吾氏は日刊工業新聞社主催第28回『優秀経営者顕彰』最優秀経営者賞を受賞されました。優れた経営手腕により企業を成長させ、日本経済の発展と地域社会に大きく貢献したものづくり関連の中小企業経営者を広く顕彰するもので、本目氏の長年にわたるご功績によるものです。本会にとりましてこの上ない喜びであり、心からお祝い申し上げます。

東京高専学生がアイデアコンテストで受賞しました

日本経済新聞社主催のアイデアコンテスト『テクノルネサンスジャパン』は、旭化成、OUICK、住友化学、スリーボンド(本会会員)、東レ、村田製作所の6企業が提示するテーマに学生達がアイデアを応募するものです。応募総数439件で受賞は15チームでした。最優秀賞(賞金50万円)、優秀賞(30万円)、優良賞(20万円)のうち、東京高専はスリーボンドの優良賞、村田製作所の優秀賞と優良賞を獲得しました。長岡技術科学大学、神戸大学、千葉大学等の大学院生に混じって東京高専生は大健闘でした。受賞者と受賞テーマは次の通りです。

スリーボンド賞・優良賞

5年物質工学科 勝村元美さん・3年物質工学科
大村明日香さん：『電気硬化型接着剤』

村田製作所賞・優秀賞

5年物質工学科 藤野稔君：『Wi-Fi搭載LED照明
〜ユビキタス社会を実現する新たなインターフェース〜』

村田製作所賞・優良賞

5年物質工学科 細田理美さん：『歩幅も測れるシールセンサー』

事務局より

会員の皆様のご要望を把握するために、アンケート調査を行うことが理事会で承認されました。その際にはご協力をお願い致します。